



とちぎマイスター「ガラス施工（ガラス工事作業）」の技能の例

“正確・安全・美しさ”をモットーにしているガラス施工

すずき かずお
鈴木 和夫

大田原市 在住

合資会社 鈴木辰郎商店 (TEL 0287-54-0469)

どんな現場にも対応できるオールマイティなガラス施工

(現在の仕事)

一般住宅から公共施設、企業工場等のガラス工事と、それに伴う金物工事（パーテーション・エクステリア他）全般を取扱っている。また、技能検定委員及び中央検定員としての活動も行っている。

(得意な分野)

多種多様化しているガラスの種類とお客様のニーズに合わせた柔軟なガラスの施工を得意としている。特に、創意工夫の必要な難解な現場には、持ち前の全国的ネットワークをフルに活用して、お客様の満足いただける良い結果を出すのが我が社の強みである。

基本を押さえ、多種多様なガラスを使いこなす技術

家づくりが時代とともに変化するのに伴い、ガラスも進化を遂げてきた。先々代の頃は、ガラスの規格は1つだけで、厚さ2mmで現在よりも熱を遮る機能が低い（熱伝導率7.5λ）もののみであったが、その後、より熱を通しにくいガラス（熱伝導率2.5λ）が出てきた時は画期的だった。

それが今や、大きさや厚さもさることながら、複層ガラスや防犯ガラス、機能ガラスなど実に多様化している。

しかし、いつの時代にも大切なのは、「安全性」である。ガラスの特性をよく知り、利便性と危険性が隣り合わせであることをしっかり理解した上で、自由に使いこなす技術を持つことである。いつもこの基本を忘れてはならない。正確に安全に取扱えば、ガラスは建物を大変美しく見せ、快適な環境を与えてくれる。

